

快適で安心して歩ける空間を増やしていきます



昨年度の成果

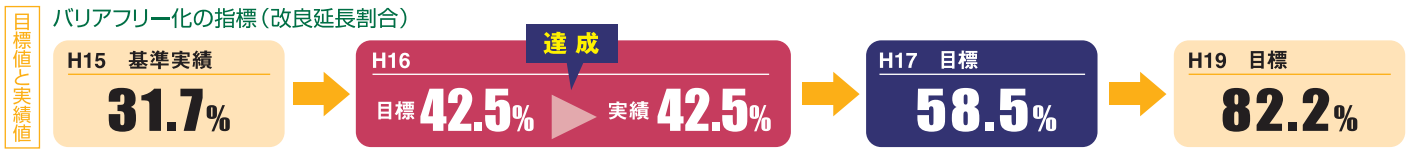
当初計画していた事業を予定どおり実施することができたため、目標を達成することが出来ました。

代表的な事業	目標	実績	評価	事業の説明
JR広駅・安芸阿賀駅周辺地区	800m整備	800m整備	達成	●歩道と車道の高低差を抑え、段差を緩やかにしました。 ●点字ブロックを使いやすくなりました。
JR広島駅周辺地区	380m整備	380m整備	達成	●歩道と車道の高低差を抑え、段差を緩やかにしました。 ●点字ブロックを使いやすくなりました。

今後の取り組み

今後も引き続き快適な歩行空間を目指して、バリアフリー化整備を行っていきます。

代表的な事業	目標	事業の説明
JR宮内串戸駅周辺地区	40m整備	歩道と車道の高低差を抑え、段差を緩やかにします。
JR西条駅周辺地区	840m整備	歩道と車道の高低差を抑え、段差を緩やかにします。



JR広駅・安芸阿賀駅周辺地区

目的 障害者や高齢者でも利用しやすい歩行空間の実現

対策 ●歩道と車道の高低差を抑え、段差を緩やかにしました。
●点字ブロックを使いやすくなりました。

効果 平成16年度は、800mの区間をバリアフリー化しました。

整備前

危険な段差
急勾配

整備後

歩行者の安全性の向上

JR宮内串戸駅周辺地区

目的 障害者や高齢者でも利用しやすい歩行空間の実現

対策 ●歩道と車道の高低差を抑え、段差を緩やかにします。
●平成17年度は、約40mの区間をバリアフリー化します。

整備前

整備後

高低差を抑え段差を緩やかにします

高齢者や障害者に危険な状態である宮内串戸駅前

期待される整備効果
歩道と車道の高低差を抑え、段差を緩やかにすることで、障害者や高齢者にとって安全で快適な空間を実現します。

歩行者との安全な共生を図るため、自転車利用環境の改善を進めます

喜び

歩行者との安全な共生を図るため、自転車利用環境の改善を進めます



昨年度の成果

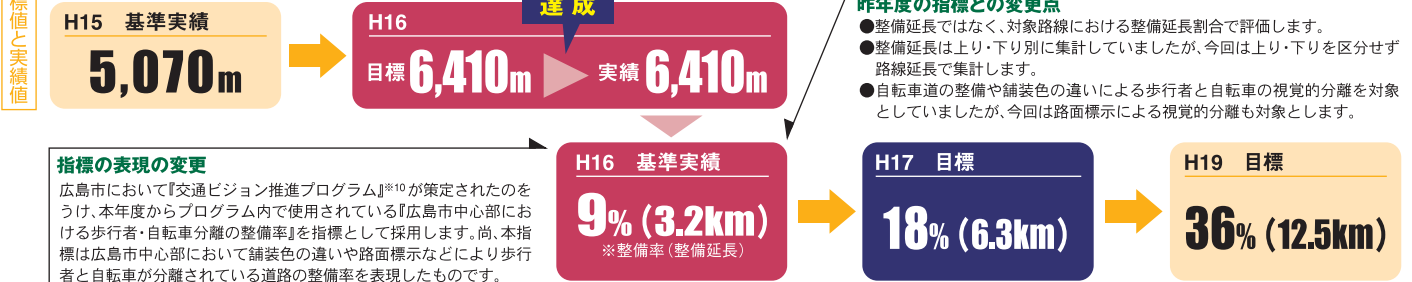
当初計画していた事業を予定どおり実施することができたため、目標を達成することが出来ました。

代表的な事業	目標	実績	評価	事業の説明
市道西1区 駅前観音線	約350m整備	約350m整備	😊	歩行者と自転車空間の視覚的分離を行いました。
一般国道2号観音本町地区	約320m整備	約320m整備	😊	歩行者と自転車空間の視覚的分離を行いました。

今後の取り組み

今後も引き続き幅員の広い歩道について、歩行者と自転車空間の視覚的分離を行います。

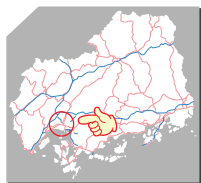
歩行者・自転車分離の整備率の指標



昨年度の成果

一般国道2号観音本町地区および市道西1区 駅前観音線

達成



- 目的** 歩行者と自転車の安全な共生を図るための利用環境の改善
- 対策**
- 歩行者と自転車空間の視覚的分離
 - 電線共同溝工事
- 効果** 歩行者と自転車の通行スペースを分離することにより、広島市中心部の交通環境の改善を図りました。



市道西1区 駅前観音線

区間
約350m(※路線延長)

整備内容
電線共同溝工事
歩行者と自転車空間の視覚的分離



国道2号観音本町地区

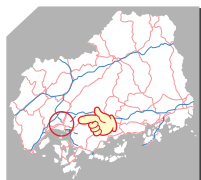
区間
約320m(※路線延長)

整備内容
電線共同溝工事
歩行者と自転車空間の視覚的分離



平成17年度の取り組み

平成19年度に向けての取り組み事業



未整備区間を重点的に、歩行者と自転車の通行スペースを分離することにより、広島市中心部の交通環境を改善していきます。